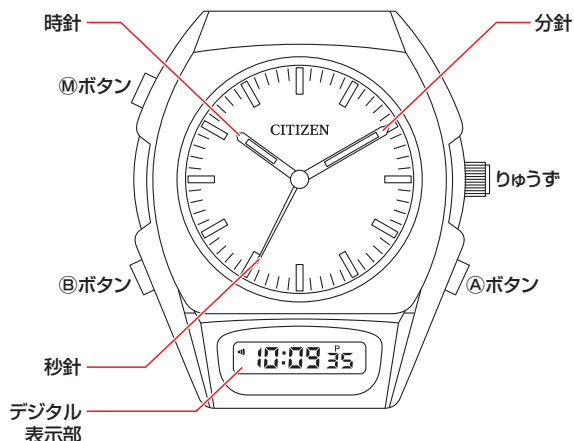


## C69\* 簡易操作ガイド

・この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。

### 各部の名称



・モデルによってデザインが異なります。

### モードを切り替える

6つのモード、「時刻」、「カレンダー」、「アラーム」、「クログラフ」、「タイマー」、「デュアルタイム」を切り替えます。

#### 1. Mボタンをくり返し押す

### 時刻を合わせる

#### デジタル表示の時刻を合わせる

・デジタル表示の時刻は、アナログの時刻(時針/分針)と連動していません。

#### 1. Mボタンをくり返し押して、時刻モードにする

#### 2. Bボタンを2秒間以上押し続ける

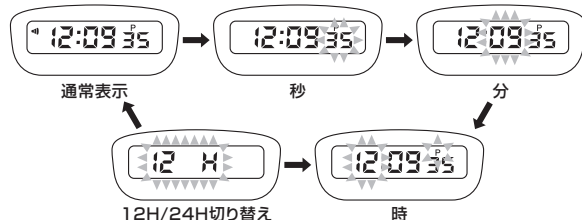
「秒」が点滅して、設定できるようになります。

#### 3. 時報に合わせて、Aボタンを押す

・Aボタンを押すと、「秒」が「00」に修正されます。30秒～59秒のときにAボタンを押すと、「分」が1分前上げされます。

#### 4. Bボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ

・Bボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



#### 5. Aボタンを押して、合わせる

・Aボタンを押し続けると表示が連続して変わります。  
・修正中、Mボタンを押すと中断できます。  
・修正途中で操作を行わないまま約2分間経過すると、自動的に通常表示に戻ります。

#### 6. 手順4、5をくり返し、他の対象を合わせる

#### 7. Bボタンを押して、終了する

### アナログの時刻を合わせる

・アナログの時刻(時針/分針)は、デジタル表示の時刻と連動していません。

#### 1. 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずを引く

秒針が止まります。

#### 2. りゅうずを回して、時刻を合わせる

デジタル時刻よりも1分進めておきます。

#### 3. デジタル時刻の「秒」が「00」になったときに、りゅうずを押し込む

### カレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2099年12月31日まで、修正不要です。

#### 1. Mボタンをくり返し押して、カレンダーモードにする

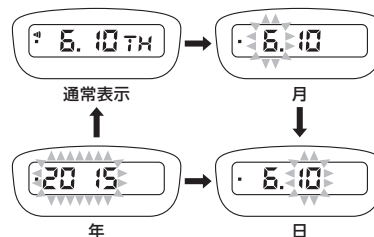
#### 2. Bボタンを2秒間以上押す

「月」が点滅して、修正できるようになります。

#### 3. Aボタンを押して、「月」を修正する

#### 4. Bボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ

・Bボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



#### 5. Aボタンを押して、修正する

・Aボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。  
・カレンダー合わせは、Mボタンを押すと中断できます。  
・カレンダー合わせの途中で操作を行わないまま約2分間経過すると、自動的に通常表示に戻ります。

#### 6. Bボタンを押して、終了する

「曜」は自動で設定されます。

## アラームを使う

1. **M** ボタンをくり返し押して、アラームモードにする  
現在設定されているアラーム時刻が表示されます。
2. **B** ボタンを2秒間以上押す  
アラームの「時」が点滅します。
3. **A** ボタンを押して、「時」を設定する
  - ・午前と午後を間違えないように注意します。
  - ・**A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
4. **B** ボタンを押す  
アラームの「分」が点滅します。
5. **A** ボタンを押して、「分」を設定する
  - ・**A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
  - ・アラームの設定は、**M** ボタンを押すと中断できます。
  - ・設定の途中で操作を行わないまま約2分間経過すると、自動的にアラーム通常表示に戻ります。
6. **B** ボタンを押して、終了する

### アラームのONとOFFを切り替える

アラームモードで**A** ボタンを押すことに、ONとOFFが切り替わります。

### アラーム音をとめる

いずれかのボタンを押します。  
・アラーム音は、10秒間鳴ります。

### アラーム音を確認する

アラームモードで**A** ボタンを押すと、押している間アラーム音を確認することができます。

## クロノグラフを使う

1/100秒単位、最大24時間まで計測できます。24時間を超えると、0時間0分0秒で停止します。  
・クロノグラフ計測中は、他のモードへの切り替えても計測は継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、クロノグラフモードにする  
スタート / ストップ： **A** ボタンを押します。  
リセット： ストップ中に、**B** ボタンを押します。  
・計測中に**B** ボタンを押すと、経過時間(スプリットタイム)が10秒間表示され、「SPL」が点滅します。

## タイマーを使う

最大60分まで、1分刻みでタイマーを設定することができます。  
・モードを切り替えてもタイマーは継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、タイマーモードにする
2. **B** ボタンを押して、タイマーの時間を設定する
  - ・**B** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
3. **A** ボタンを押す  
スタート / ストップ： **A** ボタンを押します。  
リセット： ストップ中に、**B** ボタンを押します。  
・タイマー作動中に**B** ボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンを始めます。

### 設定時間が過ぎると

タイムアップ音が、5秒間鳴ります。  
音を止めるには、いずれかのボタンを押します。

## デュアルタイムを使う

時刻モードの時刻の他に、別の時刻をセットすることができます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、デュアルタイムモードにする
2. **B** ボタンを2秒間以上押し続ける  
「時」が点滅し、修正できるようになります。
3. **A** ボタンを押して、「時」を修正する
  - ・**A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
4. **B** ボタンを押す  
「分」が点滅し、修正できるようになります。
5. **A** ボタンを押して、「分」を修正する
6. 時報に合わせて「秒」が「00」になったときに  
**B** ボタンを押して、終了する

## オールリセットを行う

・動作中のクロノグラフやタイマーはリセットされます。ログはすべて消去されます。

1. **A**、**B**、**M** ボタンを同時に押す
2. **A**、**B**、**M** ボタンのいずれか1つを押す
  - ・確認音が2秒間鳴り、時刻が午前12時00分00秒からスタートします。

### オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、時刻合わせ、カレンダー合わせ、アラームの設定を行ってください。